

砂防工事の労働災害ゼロへの取り組み

砂防工事の現場技術者による「第17回工事安全施工管理研究発表会」を開催します。

条件の違うさまざまな現場で砂防技術者たちが取り組んだ安全対策を発表しあい、参加者全員でそれを共有し、今後の工事現場で役立てます。

記

- 1 日 時：平成28年2月17日（水） 13：15～17：15
- 2 場 所：船津座（飛騨市神岡町船津1130-1）
- 3 主 催：神通川水系砂防事務所工事安全対策協議会
- 4 次 第：別添のとおり



○問い合わせ先
国土交通省北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所
Tel：0578-82-1220（代）
副所長(技) 浅井誠二（あさい せいじ）（内線 204）
工務課長 中山兼一（なかやま けんいち）（内線 311）

船津座アクセスマップ (神岡町)



平成26年度実施状況

【神通川水系砂防事務所工事安全対策協議会とは】

労働災害の防止に関する総合的な計画のもとに、工事等の安全施工、労働者の安全衛生の確保、並びに第三者に対する安全を確保し、工事等の円滑な遂行に寄与するとともに、安全施工技術の向上のために、工事等を担う技術者の情報交換の場と新たな情報発信の機会に寄与することを目的とし、工事発注者と受注者で構成している。

【研究発表会の目的】

神通川水系砂防事務所管内等の砂防関係工事に従事する技術者が、各現場において建設労働災害の防止に取り組んだ安全対策、安全教育、施工の創意工夫及び失敗事例等を発表し、今後の安全施工に関する向上を図ることを目的とする。

【発表論文】

平成27年に実施した工事・業務についての論文を募集したところ、工事13件、業務10件、岐阜県古川土木事務所所管工事1件、合わせて24件の応募があり審査員8名が厳選し、発表者を決定しました。

【最近の神通川水系砂防事務所の労働災害の状況】

神通川水系砂防事務所管内では、平成19年度以来、労働災害が発生していませんでしたが、今年度は8年ぶりに労働災害（転倒による手首の打撲）が発生しました。

【参加予定人数】

約150名

【取材上の留意点】

1. 取材は開会から閉会挨拶まで可能です。
2. 会場内に記者席を用意して有ります。
3. 論文集等の資料は当日受付でお渡しします。
4. 名刺等をいただければ表彰結果を別途お知らせします。

平成27年度(第17回) 「工事安全施工管理研究発表会」プログラム

- 1, 場所: 船津座(多目的ホール) 飛騨市神岡町船津1130-1
- 2, 日時: 平成28年2月17日(水) 13:15~17:15
- 3, 工事安全施工管理研究発表会 次第
 - 一. 開 会 13:15
 - 一. 主催者挨拶 13:15~13:20 工事安全対策協議会会長
 - 一. 審査員紹介 13:20~13:25
 - 一. 論文発表及び質疑 13:25~15:15
 - 美笠建設(株) 林 孝二
「右俣谷流木対策工その2工事における安全対策と創意工夫について」
 - 宝興建設(株) 谷本 秀之
「砂防堰堤補強他その3工事における安全対策について」
 - 蒲田建設(株) 中田 圭介
「白谷第3号砂防堰堤工事における安全対策について」
 - (株)岡部 宝田 治樹
「平湯川中流山腹工その2工事における安全対策について」
 - (株)高田組 山田 昌文
「高所作業時における安全対策について」
 - (株)田近工務店 木口 啓暮
「岡前谷砂防堰堤工事における安全対策について」
 - 一. 休 憩 15:15~15:25 CPDS受付します(当日希望者のみ)
 - 一. 講 演 15:25~15:40 松本砂防事務所工事安全対策研究発表会の論文発表
松嶋建設(株) 松嶋 幸治
「二の谷溪岸対策工事の無人化施工における安全対策」
 - 15:40~16:40 砂防施工管理研究会
(株)守谷商会 林 数一
「先人に学ぶ石積みの智慧(ちえ)」
 - 一. 成績発表 16:40~16:50 審査委員長(北陸技術事務所長)
 - 一. 講 評 16:50~17:05 高山労働基準監督署長
 - 一. 表 彰 17:05~17:10 工事安全対策協議会会長
 - 一. 閉会の辞 17:10~17:15 工事安全対策協議会副会長
- 4, 主催 神通川水系砂防事務所工事安全対策協議会
- 5, 後援 高山労働基準監督署 岐阜県古川土木事務所 (一社)吉城建設業協会 砂防施工管理研究会
建設業労働災害防止協会 岐阜県支部飛騨分会